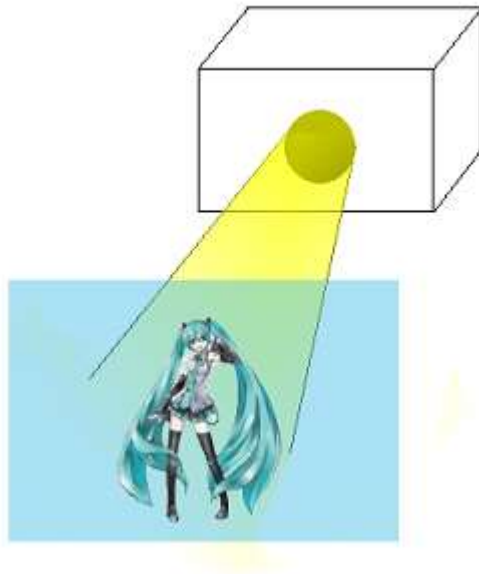


研究テーマ | Rear Projection

• Rear Projection って何？

日本語で背面投影といい、スクリーンの後ろから映像を流して映像を立体的に見せる技術のこと

簡単に描くと下図の様になります



• Rear Projection の何がすごいの？

映画のように前から投影するのと違って、スクリーンの前を通ってもスクリーンに影が映らないという点です。ですので、プレゼンテーションなどに適していると思います。

そこで今回は立体的に映像を見せるというところに重点を置いて課題研究を進めていきました。

• 使用した道具

タブレット

アクリル板

鏡

カーフィルム

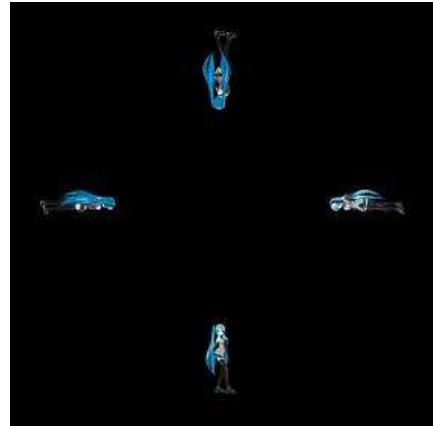
木材

ネジ、ドライバー

のこぎり、定規

各種フリーソフト(のちほど紹介)

・今回の課題研究について



左の画像は実際に作った装置です。底面を鏡にして、アクリル板にカーフィルムを貼り付けたものを四角錐にしています。右の画像は実際に投影に使用する映像で、前後左右それぞれの動きで作られています。この映像を装置の上から投影することで、キャラクターが立体的に見えます。

流す映像はフリーソフトの MikuMikuDance(通称 MMD)を使い、音楽はフリーソフトの Music Studio Producer を使って作成しました。

・結果

実演しますのでそちらをご覧ください

・感想

普段平面で見ているものが立体に見えるという技術にとっても興味を持ちました。その立体映像の動画から装置まで作り、実際にキャラクターがそこに浮かび上がってきたことに、とても喜びを覚えました。

去年のリアプロの発表を見て凄いなと思い、今年の課題研究ではリアプロを選ばせていただきました。去年は一方向からしか映像が見られなかったのが今年は様々な角度から立体的な映像を見せようと思い、今回の研究に至りました。色々苦労もありましたが、最終的に出来上がった時に達成感が得られました。